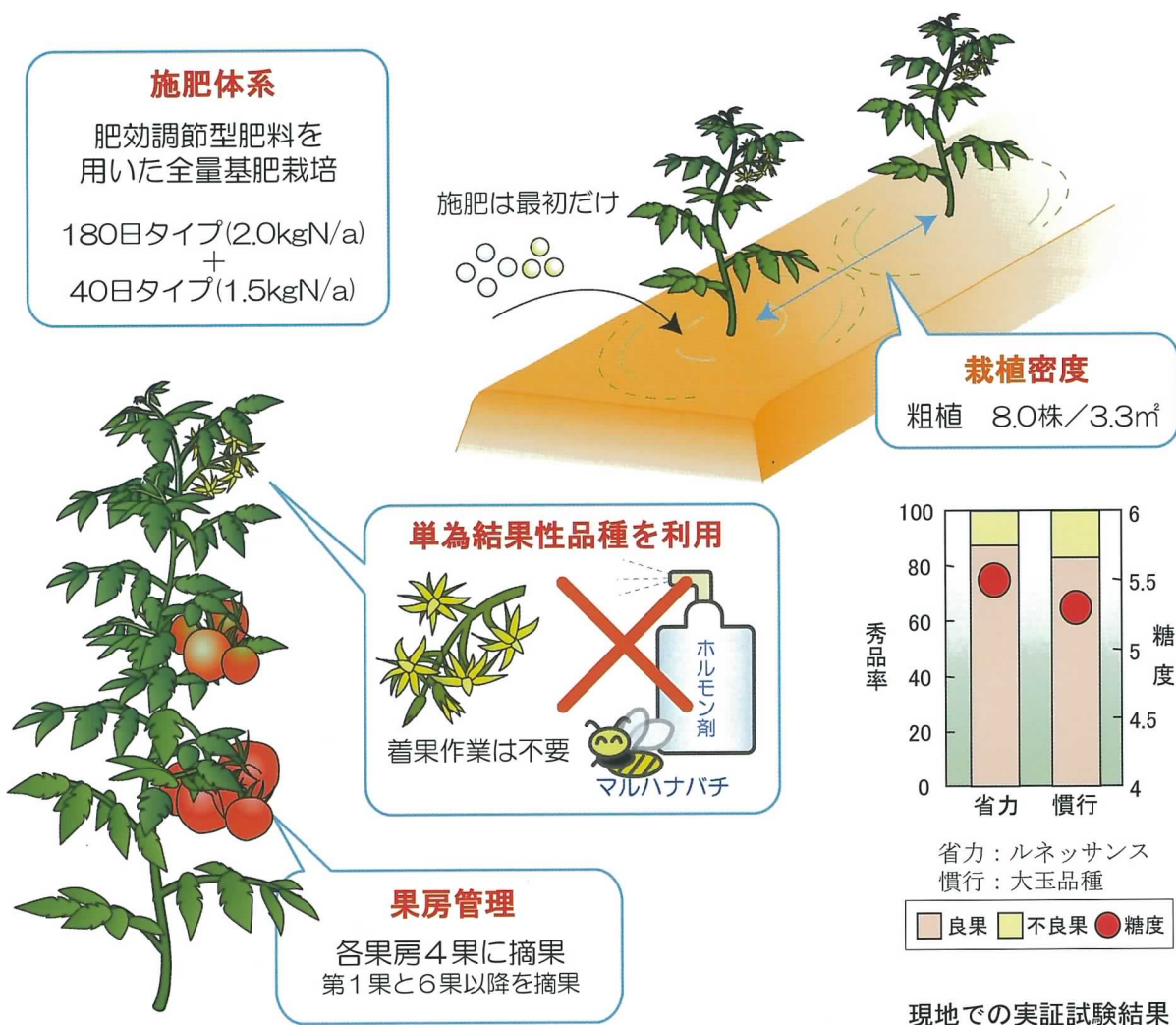


単為結果性トマト「ルネッサンス」を利用した省力栽培技術



トマトの省力的な栽培技術体系を確立しました。

この栽培体系では、①単為結果性（受粉しなくても結実し、果実が肥大する性質）を持つトマト「ルネッサンス」を利用する、②各果房を4果に摘果する、③栽植密度を従来より粗くす

る、④「ルネッサンス」の生育に合わせた全量基肥肥料を使用する、ことが特徴です。

この体系によって、果実重、糖度、秀品率の高いトマトを省力的に生産することができます。

(園芸研究部)